

多聞公園めぐりマップ

地元人が案内する



編集・発行
多聞生活文化圏部会・垂水区役所
お問い合わせ先078-708-5151 (代表)

住みよいまちづくりをみんなでめざして ～ふるさと多聞、公園めぐり～

垂水区区民まちづくり会議「多聞生活文化圏部会」では、「ふるさと多聞」への愛着を深め、豊かな歴史や自然を大切にしながら、安全で安心に暮らせるまちづくりをすすめてきました。

多聞地域の歴史は古く、平安時代860年創建の多聞寺にさかのぼります。かつては多くの寺院や坊がありました。「多聞」という地名も多聞寺から由来しており、仏教語で「仏の教えを多く聞き、心にとめて多く知る」という意味であるといわれています。

江戸時代末期、この地域は「播磨国明石郡」に属し、明治の廃藩置県を経て明治22年に「明石郡垂水村」の一部となり、昭和16年には神戸市須磨区に編入されました。その後、昭和21年に須磨区から分限して垂水区となりました。昭和30年代後半から、ベッドタウンとして開発が進み、多聞台、神陵台、本多聞、学が丘、小東山などの住宅団地が次々と建設されてきました。

これらの開発の中で、公園や緑地、緑道などが計画的に配置され、現在では豊かな緑のあるオーブンスペースとして地域の貴重な資源となり、まちの骨格を形成しています。

多聞生活文化圏部会では、多聞寺などの歴史資源と公園などの豊かな緑を重点的に、みんなでまち歩きを行ってきました。

多聞寺は「新・こうべ花の名所50選」にも選ばれているカキツバタの名所。境内の心字池には、5月中旬の日差しが夏の気配を感じさせるころ、五千株ものカキツバタが満開を迎え、訪れる人々をひきつけます。

地域内の大小50ヶ所以上ある公園や緑地には、様々な花や緑、遊具や遊具などがあり、いろいろな使い方が楽しめます。公園の名前も古い地名を冠しているものもあり、発見と感動の連続です。

マップづくり、写真集めから文章の作成まで地域の住民が進め、これらの発見と感動をマップとしてとりまとめました。

このマップが私たちのまち「多聞」をもっとよく知り、もっと住みよいまちにしていきたいと思います。

<多聞の歩き方>

この地図は、多聞地域の史跡・公園・緑地・緑道・花や緑のネットワークを記載しています。

徒歩で出かけて、四季折々の草花をめぐるほか、健康増進のため体をほぐし、遊具で子供たちと遊んだり、ベンチで憩い、お弁当を食べ一日過ごしたり、眺望ポイントでは360度の景色を満喫したり、ジョギングしながら公園めぐりや、ミニ運動会で地域交流をしたり、楽しみ方は自由です。

ただし、住宅団地の中の公園のため、駐車場はありません。

身近なところにごんごんにいい所があったのか、日頃何気なく通っているこの道ごまちは、こんな歴史とロマンがあったのか、と感じていただけるものと信じます。



神陵台・西脇



●神陵台緑地 C-5
神陵台 5丁目 / 22,000㎡
四季折々の自然にふれあう憩いの森で、池には睡蓮と蓮、シオカラトンボが飛んでいる。芝生広場を通りぬけると竹林がある。南入口と中央入口には案内板があるので、散歩のルートを決めることができる。いろいろな草木が楽しめる。所によっては明石海峡大橋も見える。

●南多聞公園 C-4

神陵台 6丁目 / 28,317㎡
3層に分かれた公園。上段は球技に適し、中段は健康遊具等をはじめ、藤棚、トイレ、水飲み台などが充実した憩いのゾーン。下段に降りる斜面をうまく利用した巨大スベリ台に砂場。スベリ台の横はロッククライミングもできるようになっている。総合遊具・休憩所等の設備も整っている。木々に囲まれ、春にはサクラの花が美しい。

●神陵台公園 B-4

神陵台 3丁目 / 3,810㎡
幹線道路とショッピングセンターに挟まれた細長い公園。遊具や砂場があり、中心には景石もある。公園の入口もスロープがあり車椅子でも利用可能。買い物に便利な歩道も整い、くらしに密着した便利な公園。

学が丘

●垂水健康公園 G-4

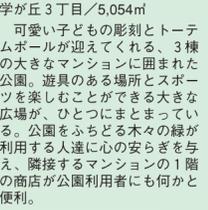


学が丘 6丁目 / 39,680㎡
ニョキニョキ立つ団地に囲まれた「ウサの裏山」の感じ。人の手が余り入らない自然度が高い公園。木立ちの間からこぼれがで、子供たちの絶好の遊び場。近くにはきれいな市民トイレがあり、南側の周囲遊歩道は多くの木に囲まれ夏も涼しい。県有林、学が丘緑地に隣接しており、虫とりができてう美しい樹木や緑いっぱい「森林植物園」といえる。

●学が丘東公園 F-4

学が丘 3丁目 / 5,054㎡
可愛い子どもの彫刻とトーテムポールが迎えてくれる、3棟の大きなマンションに囲まれた公園。遊具のある場所とスポーツを楽しむことのできる大きな広場が、ひとつまとまっている。公園をふちどる木々の緑が利用する人達に心の安らぎを与え、隣接するマンションの1階の商店が公園利用者にも何かと便利。

●学が丘公園 F-4



学が丘 5丁目 / 2,858㎡
ぐるりを大きな木々とキョウチクトウの刈り込みで囲まれた静かな公園。2段式になっているので傾斜を利用してトレーニングができる。広場もあり、入口はバイク等が進入できないようになっており、見通しよく安全な公園。

●神陵台北公園 C-3

神陵台 9丁目 / 2,641㎡
道をはさんで幼稚園や住宅に囲まれた見通しの良い公園。真ん中にある大きなヒマラヤシキを区切りには片方は庭園風で、四季の移り変わりを感じる、四角ができる。反対側はスベリ台やジャングルジムなど遊具があり、藤棚の下で母さんが憩いながら子供たちを遊ばせることができる。近隣の人たちが、いろいろな世代が集い、憩える公園。

●西の池公園 C-4

神陵台 7丁目 / 1,881㎡
公園の名前は多聞寺の西側にあるということから、少し高台になっている多聞寺の裏山を見ることができ、周囲にはマツとサクラがあり、春にはヤエザクラも美しい。住宅の中にあつて静かであり、周囲の公園である。中央に遊具があつて周囲の土手に座つて休憩もできる。夏は子供たちがセミとりを楽しんでいる。

●寒風公園 C-3

神陵台 8丁目 / 2,802㎡
敷地内に2階建ての自治会館がある。木立ち、草花など多くはないが、地形を生かしてつくられた2段構えの広場は、いろいろな使い方ができる。住宅地の中に生まれ、地域とともにほどこく年を重ねた安心できる公園で、地域住民の公園への思いや取り組みが感じられる。

●繁塚公園 C-2



神陵台 9丁目 / 1,267㎡
ゆったりとして手入れが行き届いたスベリ台、4人用ブランコがある。遊具のカラーが美しく目につく。美緑化ボランティアの人たちの、きめこまやかな管理を感じる緑の美しい小さい上品な公園。

●学が丘緑地 G-3



学が丘 5丁目 / 20,000㎡
鈴懸並木の入口を入ると、バラ園の名残を感じさせる長方形の広場が迎えてくれる。遊具も整っており広い原っぱもあり、29のストローサークルではカゴメカゴメやハンカチ落としなどができ、子供たちの絶好の遊び場。近くにはきれいな市民トイレがあり、南側の周囲遊歩道は多くの木に囲まれ夏も涼しい。県有林、学が丘緑地に隣接しており、虫とりができてう美しい樹木や緑いっぱい「森林植物園」といえる。

●火の蔵東公園 E-5

学が丘 1丁目 / 2,918㎡
掖済会病院前にあり、団地の中を通る、ゆるく蛇行する心地よい「あかみち」(緑道)に接している。3方に出入口があり、遊具ゾーンと広場とに分かれている。遊具はブランコ、スベリ台、砂場があり、シートをかけた砂場は犬や猫が入らないよう、管理面に配慮されている。

●小東山県有林 G-4



学が丘 5丁目 / 2,500㎡
昔の地名がそのまま公園の名称になっている。春にはフジ、ハナズキが美しい。毎朝グラウンドゴルフを楽しむお年寄りの歓声が響き、子供たちの通学路、遊び場としてもよく利用されている。公園に続く緑道を吹き抜ける風が心地よく、メジロの姿を見たり、ウグイスの声を聞くこともできる。秋にはフウの紅葉が目に見え、景色も美しい。

●南多聞三角公園 B-4

神陵台 5丁目 / 2,641㎡
道をはさんで幼稚園や住宅に囲まれた見通しの良い公園。真ん中にある大きなヒマラヤシキを区切りには片方は庭園風で、四季の移り変わりを感じる、四角ができる。反対側はスベリ台やジャングルジムなど遊具があり、藤棚の下で母さんが憩いながら子供たちを遊ばせることができる。近隣の人たちが、いろいろな世代が集い、憩える公園。

●西の池公園 C-4

神陵台 7丁目 / 1,881㎡
公園の名前は多聞寺の西側にあるということから、少し高台になっている多聞寺の裏山を見ることができ、周囲にはマツとサクラがあり、春にはヤエザクラも美しい。住宅の中にあつて静かであり、周囲の公園である。中央に遊具があつて周囲の土手に座つて休憩もできる。夏は子供たちがセミとりを楽しんでいる。

●重塚小公園 C-2

神陵台 9丁目 / 323㎡
住宅街の角にある公園、遊具はスベリ台と砂場がある。住宅に近いのは、緩衝帯となる緑が多く、周辺との関わりを意識して、地域に優しい公園である。

●西脇小公園 C-4



西脇 2丁目 / 172㎡
住宅街にある隠れ家のような公園。敷地いっぱいには砂場と鉄棒がある。坂道に疲れたら一息つきたくなるミニ公園。

●神陵台南公園 B-5

神陵台 5丁目 / 513㎡
神陵台緑地を登ったところにある。広場にベンチが並んでいてなのでボール遊びなど広場を使った遊びが楽しめる。南に広がる眺めも良い。

●西脇公園 C-5

西脇 1丁目 / 579㎡
マンションに囲まれた公園。ベンチ、スツール、あずまやがありくつろげる。親の目が届きやすいので、小さな子供でも安心して遊ばせることができる。

●重塚小公園 C-2

神陵台 9丁目 / 323㎡
住宅街の角にある公園、遊具はスベリ台と砂場がある。住宅に近いのは、緩衝帯となる緑が多く、周辺との関わりを意識して、地域に優しい公園である。

●西脇小公園 C-4



西脇 2丁目 / 172㎡
住宅街にある隠れ家のような公園。敷地いっぱいには砂場と鉄棒がある。坂道に疲れたら一息つきたくなるミニ公園。

多聞台・南多聞台



●多聞台東公園 D-4
多聞台 1丁目、本多聞 3丁目 / 24,303㎡
自然がいっぱいの雑木林が四季を感じさせる。春は野鳥のさえずり、夏はセミと、秋はドングリ拾い、冬は汗をかくて160段余の階段登りというこんなことが楽しめる。頂上からは淡路島を一望。子供たちの遊び場としても絶好の場所。自然のテーブルと椅子のおしゃべりや、日なたぼっこも楽しめる。

●松ヶ池公園 D-3



●南多聞第八小公園 B-5
南多聞台 3丁目 / 383㎡
坂の途中にある2階建ての細長い公園。春にはサクラが美しい。

●小東山公園 F-3



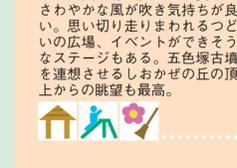
●小東山4丁目公園 G-2
小東山 4丁目 / 1,120㎡
四方をサクラなどの大きな木が囲っており、花の時期には美しい。遊具がないため軽スポーツなどを楽しめるちょっとした空間。

●小東山1丁目公園 H-2



●小東山2丁目公園 H-1
小東山 2丁目 / 2,500㎡
高台にありクスノキのシンボルツリーの側にバルコニー風展望台がある。東側のすぐ下に神和台の家並、目の前に総合運動公園、須磨アルプス、六甲山まで一望でき、汗をかかなくても簡単に楽しめる「眺望の穴場」。

●小東山3丁目公園 G-2



●小東山3丁目公園 G-2
小東山 3丁目 / 3,055㎡
昭和63年7月2日、太陽と緑のフェスタの際に、地域住民と小東山小学校の児童が植えた15本のアカシギがある。6月頃にはハナズキが美しく、遠くには須磨アルプスの鉢伏山、手前には旗振山を眺望できる。

●多聞台南公園 C-4

多聞台 2丁目 / 9,015㎡
有名多聞寺と六神社の北西あたりであり、2つに分かれている。周辺は住宅地で古い歴史と新しい町が調和するところである。静かで落ち着いた雰囲気、高台からの眺望もすばらしい。

●多聞台中央公園 D-4

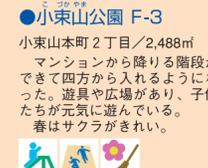
多聞台 2、4丁目 / 7,083㎡
多聞台の中心地にあり、春はサクラが美しい。夏は多聞台カーニバルが開催され、盆踊りや夜店で住民のふれあいの場となる。

●多聞台西公園 C-4



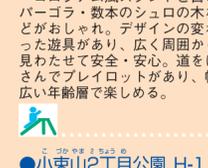
●南多聞第八小公園 B-5
南多聞台 3丁目 / 383㎡
坂の途中にある2階建ての細長い公園。春にはサクラが美しい。

●小東山公園 F-3



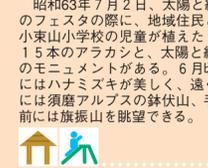
●小東山4丁目公園 G-2
小東山 4丁目 / 1,120㎡
四方をサクラなどの大きな木が囲っており、花の時期には美しい。遊具がないため軽スポーツなどを楽しめるちょっとした空間。

●小東山1丁目公園 H-2



●小東山2丁目公園 H-1
小東山 2丁目 / 2,500㎡
高台にありクスノキのシンボルツリーの側にバルコニー風展望台がある。東側のすぐ下に神和台の家並、目の前に総合運動公園、須磨アルプス、六甲山まで一望でき、汗をかかなくても簡単に楽しめる「眺望の穴場」。

●小東山3丁目公園 G-2



●小東山3丁目公園 G-2
小東山 3丁目 / 3,055㎡
昭和63年7月2日、太陽と緑のフェスタの際に、地域住民と小東山小学校の児童が植えた15本のアカシギがある。6月頃にはハナズキが美しく、遠くには須磨アルプスの鉢伏山、手前には旗振山を眺望できる。

本多聞



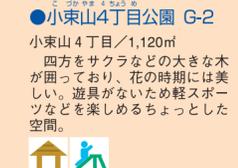
●多聞中央公園 D-4
多聞台 2、4丁目 / 7,083㎡
多聞台の中心地にあり、春はサクラが美しい。夏は多聞台カーニバルが開催され、盆踊りや夜店で住民のふれあいの場となる。

●本多聞南公園 D-5



●本多聞南公園 D-5
本多聞 7丁目 / 20,000㎡
グラウンドとテニスコートを中心に、まわりを緑いっぱい遊歩道が囲んでいる。管理事務所やトイレ、水道が設置されている。南には3棟の復興住宅とそれに併設されている老人ホーム、障害者センター、子どもの家がある。グラウンドなどの施設を利用する他にも、施設利用者や、地域住民がウォーキングや散歩を楽しめる多目的な公園。

●小東山公園 F-3



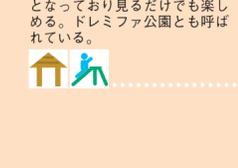
●小東山4丁目公園 G-2
小東山 4丁目 / 1,120㎡
四方をサクラなどの大きな木が囲っており、花の時期には美しい。遊具がないため軽スポーツなどを楽しめるちょっとした空間。

●小東山1丁目公園 H-2



●小東山2丁目公園 H-1
小東山 2丁目 / 2,500㎡
高台にありクスノキのシンボルツリーの側にバルコニー風展望台がある。東側のすぐ下に神和台の家並、目の前に総合運動公園、須磨アルプス、六甲山まで一望でき、汗をかかなくても簡単に楽しめる「眺望の穴場」。

●小東山3丁目公園 G-2



●小東山3丁目公園 G-2
小東山 3丁目 / 3,055㎡
昭和63年7月2日、太陽と緑のフェスタの際に、地域住民と小東山小学校の児童が植えた15本のアカシギがある。6月頃にはハナズキが美しく、遠くには須磨アルプスの鉢伏山、手前には旗振山を眺望できる。

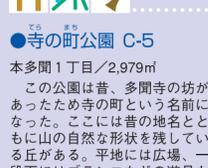
●三つ池公園 E-4

●三つ池公園 E-4
本多聞 3丁目 / 2,500㎡
山田川左岸の高低位置にある。団地の西の端にある。公園内には段差がつけてあり、広場と遊具が一部分かれているので安心して子供を遊ばせることができる。近くの山田川の上流は自然のまま残されている。

●池の谷緑地 D-4

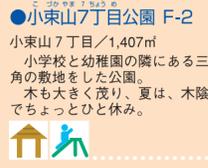
●池の谷緑地 D-4
本多聞 2丁目 / 3,026㎡・2,500㎡
四季折々の草花を楽しむことのできる緑道を抜けると、小、中学校に挟まれた、こんもりとした静かな「池の谷緑地」に出る。ゆるやかな石段を登って、木陰のベンチで森林浴を楽しむとすぐ隣には、明るくきれいな「前田公園」がある。地域に見守られた、安心して子供を遊ばせることのできるスペースである。

●寺の町公園 C-5



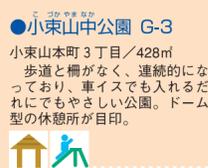
●寺の町公園 C-5
本多聞 1丁目 / 2,979㎡
この公園は昔、多聞寺の坊があった寺の町という名前になった。ここには昔の地名とともに山の自然な形状を残している丘がある。平地には広場、一段下にはブランコなどの遊具もあり、いろいろな楽しみ方ができる。

●火の蔵西公園 D-5



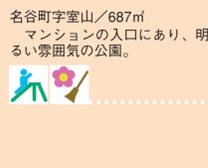
●火の蔵西公園 D-5
本多聞 6丁目 / 2,500㎡
北側に小学校があり、ちょっと休憩したくなる公園。見通しが良く、子供を安心して遊ばせることができる。上下2段の公園で運動のできる広場が下に作られているので利用しやすく、誰もが気軽に立ち寄れる。

●小東山公園 F-3



●小東山4丁目公園 G-2
小東山 4丁目 / 1,120㎡
四方をサクラなどの大きな木が囲っており、花の時期には美しい。遊具がないため軽スポーツなどを楽しめるちょっとした空間。

●小東山1丁目公園 H-2



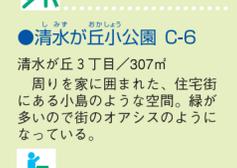
●小東山2丁目公園 H-1
小東山 2丁目 / 2,500㎡
高台にありクスノキのシンボルツリーの側にバルコニー風展望台がある。東側のすぐ下に神和台の家並、目の前に総合運動公園、須磨アルプス、六甲山まで一望でき、汗をかかなくても簡単に楽しめる「眺望の穴場」。

清水が丘



●清水が丘公園 C-6
清水が丘 2丁目 / 532㎡
ゆるやかな坂の途中の高低い場所にある。遊具はスベリ台と砂場だけで、こんもりとした印象を受ける。隣のマンションと一体になっており、北側に向かっての眺めが良い。

●清水が丘西公園 C-6



●清水が丘西公園 C-6
清水が丘 2丁目 / 244㎡
舞子墓園の木々を背に、閑静な住宅地の片隅にひっそりと佇む小公園。緑の香りが心地よい。

●湯屋公園 D-5



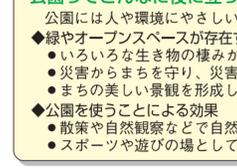
●湯屋公園 D-5
本多聞 7丁目 / 189㎡
バス通りの西側にマンションやお店に囲まれている。中心にはスベリ台とベンチがある。周りは低い草木に囲まれているのでベンチに座ると緑に包まれるような感じになる。

●舞多聞公園 F-3



●舞多聞公園 F-3
舞多聞東 1丁目 / 2,000㎡
新しい住宅地内にある公園。

●学園南公園 E-3



●学園南公園 E-3
舞多聞西 5丁目 / 25,000㎡
舞多聞小学校の隣にある公園。木登りできる大きな木や遊具が充実している。

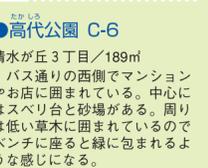
●清水が丘公園 C-6

●清水が丘公園 C-6
清水が丘 2丁目 / 532㎡
ゆるやかな坂の途中の高低い場所にある。遊具はスベリ台と砂場だけで、こんもりとした印象を受ける。隣のマンションと一体になっており、北側に向かっての眺めが良い。

●清水が丘西公園 C-6

●清水が丘西公園 C-6
清水が丘 2丁目 / 244㎡
舞子墓園の木々を背に、閑静な住宅地の片隅にひっそりと佇む小公園。緑の香りが心地よい。

●湯屋公園 D-5



●湯屋公園 D-5
本多聞 7丁目 / 189㎡
バス通りの西側にマンションやお店に囲まれている。中心にはスベリ台とベンチがある。周りは低い草木に囲まれているのでベンチに座ると緑に包まれるような感じになる。

●舞多聞公園 F-3



●舞多聞公園 F-3
舞多聞東 1丁目 / 2,000㎡
新しい住宅地内にある公園。

●学園南公園 E-3



●学園南公園 E-3
舞多聞西 5丁目 / 25,000㎡
舞多聞小学校の隣にある公園。木登りできる大きな木や遊具が充実している。

●公園ってこんなに役に立っているよ!

- 公園には人や環境にやさしいいろいろな効果があります。
- ◆緑やオープンスペースが存在することによる効果
 - いろいろな生き物の棲みかとなり、良好な環境を守ります。
 - 災害からまちを守り、災害時の避難場所にもなります。
 - まちの美しい景観を形成します。
- ◆公園を使うことによる効果
 - 散策や自然観察などで自然に親しめます。
 - スポーツや遊びの場として利用できます。

マークの説明

- あずまやなど休憩できる場
- スベリ台など遊具
- トイレ
- 運動できる広場
- 公園管理会有る

まとめ知識

公園ってこんなに役に立っているよ!

公園には人や環境にやさしいいろいろな効果があります。

◆緑やオープンスペースが存在することによる効果

- いろいろな生き物の棲みかとなり、良好な環境を守ります。
- 災害からまちを守り、災害時の避難場所にもなります。
- まちの美しい景観を形成します。

◆公園を使うことによる効果

- 散策や自然観察などで自然に親しめます。
- スポーツや遊びの場として利用できます。

多間生活文化圏部会の区域



垂水区の生活文化圏



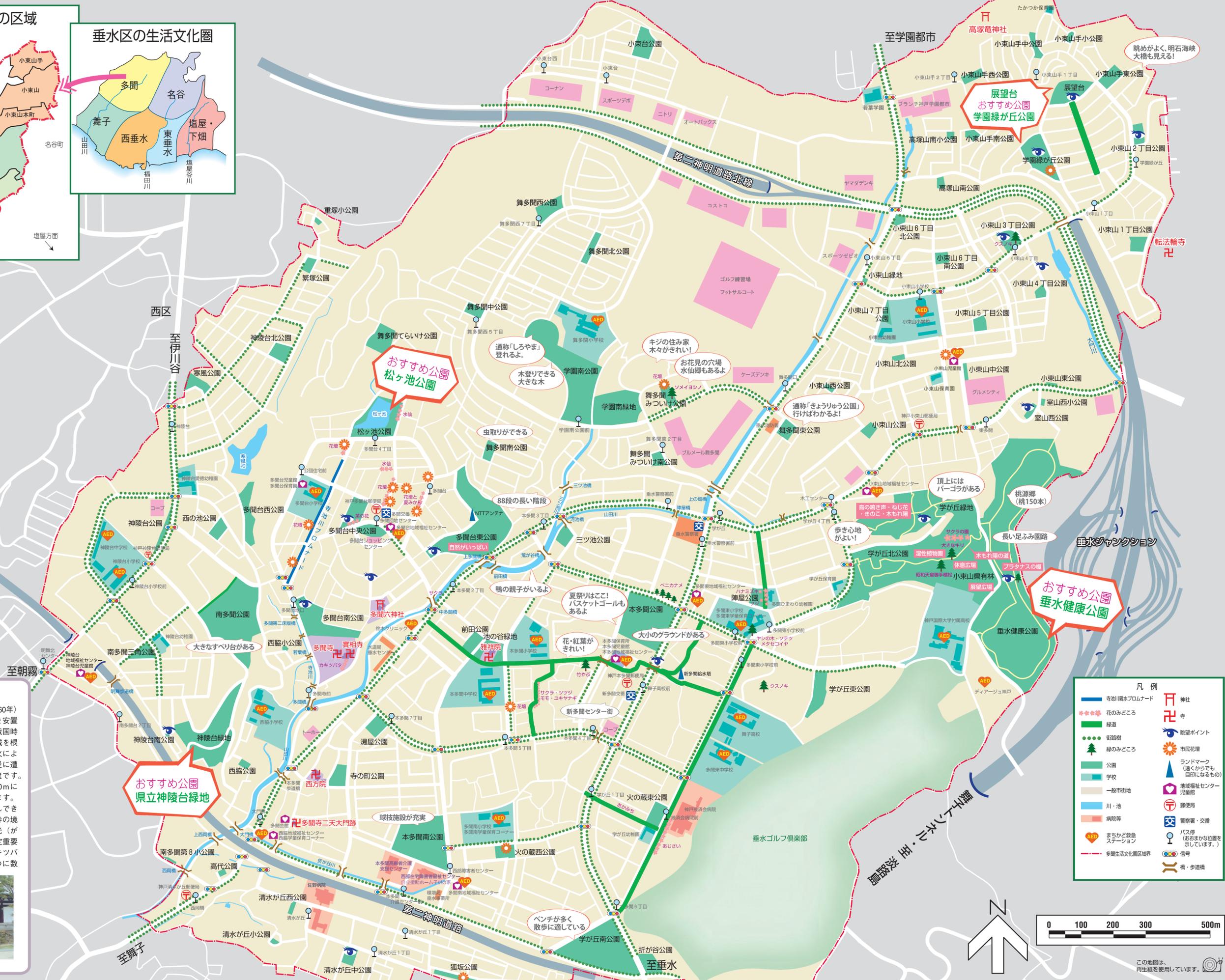
多間六神社

安永6年(1777年)の創建。祭神は西舞子1丁目に鎮座する舞子六神社と全く同じです。周囲に残る原始照葉樹林が、昔の風情を伝えています。神社には、弥生時代から信仰を集めていた氏神が祀られていると言われていいます。多間散策の山場としても、地域の人々に親しまれています。秋祭り(10月第2日・月曜日)には獅子舞、子供みこしの巡行、ケヤリも奉納されます。また、境内の南西の隅には、阪神淡路大震災で落下した鳥居の貴が記念碑として残されています。



多間寺

天台宗吉祥山多間寺と呼ばれ、貞観2年(860年)ごろ、清和天皇の命で慈覚大師が毘沙門天を安置し寺としたのが始めと伝えられています。戦国時代の終わりに、羽柴(豊臣)秀吉が三木城を根拠地とする毛利方の別所氏を攻める際、兵火によって焼かれました。このほか、たびたび火災に遭い、現在の本堂は正徳2年(1712年)の再建です。寺の栄えた頃には今の仁王門が本堂の南400mにあったことからその寺域の広さが想像できます。「旧多間村」はこのお寺を中心に歴史を刻んできたと言っても過言ではありません。このお寺の境内にある阿彌陀如来坐像、日光菩薩像、月光(がっこう)菩薩像は、平安時代の作で国の指定重要文化財となっています。境内の心字池のカキツバタの花は「新・こうべ花の名所50選」の一つに数えられています。1月5日には「追儺式(鬼追い)」、カキツバタ満開の頃5月第2日曜日には「観花会(かんかえ)」法要が催されます。



凡例	
	寺池川親水プロムナード
	花のみどころ
	緑道
	街路樹
	緑のみどころ
	公園
	学校
	一般市街地
	川・池
	病院等
	まちなか急急ステーション
	多間生活文化圏区域界
	神社
	寺
	眺望ポイント
	市民花壇
	ランドマーク(遠くからでも目印になるもの)
	地域福祉センター児童館
	郵便局
	警察署・交通
	バス停(おおまかな位置を示しています。)
	信号
	橋・歩道橋



この地図は、再生紙を使用しています。